

大気中ウイルス可視化シートセンサの事業化検証

課題番号：STSC20010

研究代表者：大阪府立大学

准教授 遠藤 達郎

技術シーズの内容

- ・ナノメートルサイズの構造が周期的(結晶様)に配列した構造を有する光学素子「フォトニック結晶」を樹脂シートを基材として安価かつ簡便に作製しセンサとする。
- ・フォトニック結晶上に吸着した脅威に起因する光回折・反射特性変化から大気中の清浄度を評価する。

解決しようとしている顧客の課題

- ・「周囲の大気環境中に健康を害する脅威は存在していないか」
- ・「脅威を可視化したい」

という課題解決に大気中有害物質・ウイルス・花粉等の健康を脅かす目に見えない「脅威」を定量するセンサを事業化する。

フォトニック結晶外観写真および
原子間力顕微鏡像

提供するプロダクトやサービス

- ・フォトニック結晶を用いたシートセンサ
- ・上記二製品を用いた生活環境コンサルティングサービス

